

出演団体各位
 下表のとおり、選考委員講評をお送りいたします。

第40回全日本おおかさんコーラス 四国支部高知大会(2017年6月18日開催) 選考委員講評

高知県合唱連盟事務局

| 出演順 | 団体名 | A選考委員 | B選考委員 | C選考委員 | D選考委員 | E選考委員 |
|-----|---------------------|---|--|---|---|---|
| 1 | 女声合唱団 チェリー | 落ち着いた、無理ない発声でしっかりと歌っておられますね。言葉もていねいに扱われていますが、それだけにブレスの後の子音がそろわないところが少し気になりました。音を伸ばしている時に腹筋の支えが不安定になるからではないでしょうか。 音楽づくりは「さすが！」でした。 | 澄んだ響きがとてもきれいに揃っていました。言葉は語感がよく伝わってきました。子音のさばき方が上手だと思います。特にAlt.の声に深さと共に味わいを感じられ、すばらしいと思います。詩をよく読みこんだのだと思います。曲のニュアンスが、しっかりと伝わってきました。 | ・ハーモニーのバランスが良い。音域(低いところ)もきっちり出ている。 ・声量もたっぷり出ている。声に伸びやかさ有り。 | 言葉がしっかり伝わってくる演奏でした。情感が伝わってくるようになればなお良いと思います。 パフォーマンスが音楽の流れを切らしてしまっただけが残念です。 素晴らしい合唱団だと思います。 | 大変美しく繊細な表現。 フレーズの運びも上手であり、和音もていねいに決めようとしている uの母音がそろってないのが気になる。音楽的にまとまりのある演奏でした。 |
| 2 | 女声合唱団 コール・グルッペ | 「涙」の冒頭の低い声でのユニゾンはずかしいですね。少しばらけてしまいました。声やイメージは統一されていると思います。 「ホヤヤホヤヤ」は1曲目とのコントラストが効果的で、また3曲目へは色の変化が印象的でした。深い豊かな声質で大人のコーラスですね！ | それぞれの曲について、指揮者が、その構成と演奏効果をしかりと把握されていると思います。曲の特長が明確に伝わってきました。声、サウンド、とても立派だと思います。しっかりと声を使った時に言葉の明確さや、リズムが少しだけ乱れることがありました。体を使うことや、もう少し柔らかい声を使うことでビート感も増し、楽しさがより伝わると思いました。 | ・抑揚もよく出ている。高度な表現に挑んでいる ・楽しく明るくを表現できている。さいご手の動きが…少しズレたかな ・衣装に変化、表現豊かに出せている | 奥行きのある響きを持った合唱でした。 1曲目、タイミング(アインザッツ)が微妙に合わず言葉がにじんでしまったのが残念です。 2曲目以降は曲のキャラクターがみなさんの声に合わせて音楽の内容もよく伝わってきました。 | 難しい曲を安定感のある声でハーモニーを聞かせてくれました。 1曲ごとに衣装も変化して、ステージの色を変えたのは素晴らしい。 アルトは良いが、ソプラノが高音を頑張りすぎるとかたくなってハーモニーをくずすので、大きいホールでは柔らかく抜ける声で響かす方が豊かさが増すと思います。 |
| 3 | ユング コーラス | 明るい響きのある声で、若々しさが感じられました。器楽曲に日本語をあてこんでいるので、どうしてもイントネーションの関係で歌詞がわかりにくい箇所があります。ブレスやアクセントで工夫してみてください。内声は少し大きめにした方がよい所もありました。 | 大変楽しく聴かせて頂きました。動きが難しかったと思いますが、歌も丁寧に歌っていらっしゃいました。手拍子や動きは、間違いを恐れずにもっとやりきってもよかったです。 声があごに上手にのっていたことで、言葉も明確に伝わっていました。更にもう少し深いひびきが増すと色彩も増すと思います。 | ・モーツァルト、とても楽しそうに演じている ・年齢差もバラエティーにとんでいる中、まとまっている。声も伸びやか。 | モーツァルトの多面性を興味深く聴かせていただきました。 原曲を生かした部分とパロディーの部分を歌い分けられるとより良かったと思います。 | 明るい声で言葉を丁寧に表現していました。 16分音符が続くところがバラバラになってしまうので、その部分の音取りは確認した方がよいと思いました。 ユングコーラスらしい、上品で美しいステージでした。 |
| 4 | ヴォーチェ 小高坂 | 選曲と合唱団の雰囲気マッチしてますね。岩河三郎・大中恩作品のよさをあらためて感じることができました。口の中が、少しせまいのか、響きがうすくなる場所があるので注意して下さい。表情筋のマッサージと声量をもう少し上げるための腹筋トレーニングもとり入れて下さい。 | 水芭蕉をイメージした衣裳のように、とても優しい歌声がホールを包んでいたと思います。指揮の先生を中心に、よく詩を読みこんで、しっかりと練習を積んでいるのだと感じます。一つ一つの言葉をとても大切に、丁寧に表現して下さいました。 後半は、リズム感があり、とても楽しそうに歌っていました。お腹を使い、頭のてっぺんまで更にきれいな響きを求めていきましょう。 | ・1人1人が丁寧に歌っている。バランスよくハーモニーを保っている。 ・2曲目、軽やかさをうまく表現 | それぞれの曲のキャラクターをしっかりと歌い分けられていて感心しました。時折、ピアノとのバランスが崩れたのが残念でした。 詩の内容も伝わってきて、普段から楽しい練習を重ねられていることが良くわかりました。 | 1年ごとに成長していると感じます。 曲の流れに自然に乗っている、好感が持てる演奏です。 1人1人がもう一つ前にアピールしようとするともっと良くなるかも。 |
| 5 | 一ツ橋 ローズ ハーモニー | リズムをつかむのがむずかしい曲にチャレンジされ、よく練習している合唱でした。メゾとアルトが充実している声なので、大人の女性らしさを感じる一方で、明るい伸びやかさがもう少し欲しいとも感じました。2曲目は、ビートを感じながら歌っているせいかもしれませんが、ブレスの前に音を切る感じが少し気になりました。 | 恋心、よく伝わってきました。パートの役割と演奏効果を指揮者の先生がよく把握されていると思います。曲の面白さが伝わってきました。お一人お一人の顔の表情がとても素敵で、そのニュアンスが歌声に結びついているようです。 子音のさばき方や、母音の響かせ方はもう少し研究の余地がありそうです。声の豊かさと共に言葉の明確さも加わると更によくなると思います。 | ・テーマの「恋心」美しく表現 ・リズムカルにキレイよく歌い上げている ・声量よく出ている ・ポピュラーな曲も表現力豊か | メンバーおひとりおひとりの個性が伝わってくる合唱でした。 両曲に言えることですが、ユニゾンが合うようになるとハーモニーもより純度が上がってくると思います。 | さわやかな明るい印象。 よく声は出ているので、響きを統一させて、フレーズを生かした曲づくりをすると更に良くなると思います。 |

| 出演順 | 団体名 | A選考委員 | B選考委員 | C選考委員 | D選考委員 | E選考委員 |
|-----|-------------|--|--|--|---|--|
| 6 | コーラスひなげし | 歌詞、特に子音の処理をていねいにされていて、とても品のある合唱でした。豊かな響きや声量を増すのはむずかしいかもしれませんが、易しい合唱や斉唱で、たっぷり歌う練習や一人一人の発声法の工夫もなさって下さい。 2曲目の最後、しっかりと心にしみ入るようでした。 | 後半の最初、少々緊張されていたかもしれませんがね。それでも音の強弱を中心にしっかりとした音楽づくりをされていたと思います。語りかけるように優しく優しく言葉を扱っているのがとても印象に残りました。思いのこもったすばらしい合唱だと思います。 お腹から、頭のとっぺんまでを使って豊かに声を響かせていきましょう。 | ・「やさしい子守唄」の表現ゆえ、声量抑え気味なのかと ・少人数ゆえ、1人1人が大切に声を出している。 ・やさしさをよく表現している | 少し緊張されたのでしょうか、pの部分の響きが薄くなってしまいました。 紹介コメントにあったように言葉をしっかり伝えられるようになると良いと思います。 心優しい歌声でした。 | 温かくやらかい雰囲気にもまれる合唱。フレーズの最初の音はていねいに伸ばそうとしていて良い。 言葉の最初の音を少しテヌートすると、曲が生きてくるのでは…。 |
| 7 | 女声コーラスどれみふあ | 白のユニフォームで、ステージがまぶしく明るく輝いてみえました。声も同じく明るくさわやかで、一列に並んでいることもあって一人一人が楽しんで歌っておられる姿に感動しました。 音程が不安定なところ、リズムが不明瞭なところなど、技術面ではまだまだ改善点があります。2曲目の後半は少しばらけてしまっ残念。 | 始めの方は、若干緊張感があったでしょうか？ピッチが少し下がってしまいました。お腹が使えていなかったかもしれませんね。後半は、30年の積み重ねを想像できる合唱でした。堂々とした歌声、統一感のある響き、言葉に対する集中力、すばらしかったです。フレーズの最後まで丁寧な歌っているのがとてもよいと思います。顔に表情がもう少し出ると、響きに彩りが増すかもしれません。 | ・一体のハーモニーが美しい、バランスも良い、まとまっている ・息の合った安定感がある、高音域もよく出ている | 豊かな響きを持った合唱でした。 時折、語尾が不安定になるところがあり残念でした。 集合音が美しいので、あとは別れた時にパートのバランスが取れるとかなり良くなると思います。 | 透明感のある声に変身したので、驚きました。パートのバランスも良く、この作品にあった声を表現でした。 ueiの母音がそろうともっと美しさが増す。 |
| 8 | コーラス大篠 | フレージングや目指す声のイメージが統一されていて、まとまりのあるコーラスでした。バランスもよいと思います。「時代」は12/8拍子？の流れに少しのり切れていないところがあり、歌詞が部分的にばらけてしまいました。最後にソプラノの声量があるところも聴かせていただいて、感動しました。 | アカペラは、緊張もすると思いますが、美しい響きでピッチをしっかりと保ち、輝いたハーモニーを聴かせて下さいました。言葉もよくわかりました。十分に練習を積まれた様子が伺えます。 「時代」の方も豊かに歌って下さったのですが、伴奏がある分、もっともっと大胆に、楽しんで歌いきってもよかったです。フォルテの時に、音楽が固くならないよう生き生きと歌いましょう。 | ・大人数ながら、調和、バランスがよく、声量も十分。 ・手の動き、所作も調和とれている | 明るい響きを持った合唱団ですね。 アカペラの名曲に挑戦。もう少し力強い部分があっても良かったと思います。 全体的に良く流れています。流れすぎたかもしれません。 | 明るい声で響きもより加わってきました。 豊かな演奏の中に拍でぎんで音楽の流れを止めている感があります。フレーズの中の言葉を動かして音楽をつくると変わると思います。 個人的には1曲目は動きをつけてほしくなかった。 |
| 9 | 野市グリーンコール | ハーモニーの変化にも気をつかいながら、ていねいに仕上げられます。「おばあさん」になられたと紹介アナウンスにありましたが、若々しい美声の方が何人もおられますし、その方たちが目立ちすぎないところがよく、安心して聴ける合唱団です。「おかあさんコーラス」のお手本のよう。最後のハーモニー惜しい！ | 「おかあさんからおばあちゃんになりました」とのアナウンスがありましたが、とんでもありません！Ave Mariaの澄んだ歌声は、若々しく輝いていました。心があれば歌声は永遠だと思います。フレーズが長く保つのが難しいと思うのですが、しっかりと音楽を表現できていたと思います。 2曲目は、小林先生と築いてこられたグリーンコールの歴史を感じました。言葉への思いを大切に丁寧に歌って下さいました。優しさにあふれたすばらしい合唱だと思います。 | ・経験が生む？一体感が美しい。ハーモニーが調和している ・高音域がとりわけ美しい。 ・選曲がうまくあっている | 歌心あふれるあたたかい響きのAve Mariaでした。 全体的によく響く合唱です。曲中のキャラクター毎にもう少し変化や色彩感が出せると良かったと思います。 | ビブラートが少し減って安定したハーモニーになってきました。フレーズの最後の音が重くなってしまっているので、前に動く流れが少しとまってしまいます。 しかし、とても良くなりました。 |
| 10 | 小高坂こすもす | (1曲目)淡いピンクローズ色のユニフォームと選曲と声がマッチしています。パート・ピアノのバランスもすばらしい。それだけに少しのハーモニーの乱れや、子音のバラツキのちょっとしたミスが惜しい気がします。 (2曲目)一転して、早いテンポと楽しい演出。完成度の高い合唱でした。 | 昨年ドイツ語に挑戦されたのが、このサウンドに影響しているのではないのでしょうか？ひびきが深く輝いてハーモニーがとっても豊かになったと思います。指揮者の先生は、曲の構成や場面場面の演奏効果をしっかりと掴んでおられると思います。曲のもつ魅力がよく表現されていると思います。お一人お一人は指揮者を困らせるくらいもっともっと大胆に表情豊かに歌っていきましょう。 | ・中～低音域もよく出ている。抑揚もバランスよくメリハリ ・高音域も出て声量もたっぷり ・エンタメ性も発揮して楽しませ感あり ・ラストの曲として会場を盛り上げた | まとまりのある響きを持つ合唱でした。 中身の濃い練習を重ねて来られていることが伝わってきました。 2曲目はもっと軽く歌っても良かったかもしれません(もっとポップス風に…) | 続いてこの団もメンバーがゴッソリ変わったのでは？と思うくらい変わりました。 大変美しいハーモニー、伸びる声、すばらしい。 2曲目 指揮者からスタート、曲の最後の決めとアピール度も満点でした。パートのバランス等、気をつけて更にアップしてください。 |